



ニッシン・グルメビーフ株式会社 SDGs宣言

当社は、「食卓の小さな幸せを生み出す安心かつおいしい食肉の提供を」という信念のもと、事業活動を通じて「持続可能な開発目標(SDGs)」の達成に貢献し、地域課題の解決および、持続可能な社会の実現に努めてまいります。

2022年12月1日

ニッシン・グルメビーフ株式会社

代表取締役社長 酒井 宏



重点項目(ターゲット2030)

安心・安全な食肉の提供

当社独自の加工技術とノウハウが、肉本来のもっている味わい、うま味を最大限に引き出し、安心安全な食肉を提供します。これからも、お客様の声に耳を傾け、品質向上に取り組めます。

【主な取り組み】

HACCP基準に沿った衛生管理、食品安全チームの編成、現地視察による適切な畜種・産地・部位の選定、IQF凍結ライン(異物除去)、透過性に優れた深しぼり包材、トレーサビリティシステムの導入



環境に配慮した事業活動

エネルギー効率やCO2削減を考慮した設備投資を通じて環境負荷の低減に努めます。また、食を取り扱う企業として、フードロス削減にも取り組んでいきます。

【主な取り組み】

省エネ設備の導入(冷却水循環装置、社用車のハイブリッド化、排水処理クリーン設備の導入、工場内照明のLED化)、包材等の削減、フードロス削減、加工過程で出る肉片などの有効活用、サプライヤー・協力企業へ取り組み依頼



働きやすい職場づくり

従業員一人ひとりの個性を認め合い、従業員の要望を社内体制に反映し、だれもが働きやすい職場づくりに努めます。従業員の心身の健康にも配慮し、ワークライフバランスの向上を目指します。

【主な取り組み】

ハラスメント対応の徹底、健康づくり推進宣言、健康づくり優良事業所認定、安全衛生委員会の設置、産業医による職場巡回、目安箱の設置、会社負担による資格取得支援、全国食肉学校通信教育の受講



ガバナンスの強化

企業の持続的な成長と企業価値の向上を目指し、コンプライアンスの徹底やリスクマネジメントの強化に努め、ガバナンスの更なる強化に取り組めます。

【主な取り組み】

コンプライアンス委員会の設置、コンプライアンス研修の実施、BCPマニュアル策定、取引先情報管理マニュアルの策定、公正な取引の遵守



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



「持続可能な開発目標(Sustainable Development Goals)」とは

- ・ 貧困、気候変動、人種・性差別、働き方などのさまざまな問題が顕在化する中、持続可能な社会をつくるために国連が定めた国際目標です。2030年までに解決すべき優先課題として、17の目標と169のターゲットが示されています。
- ・ 目標を達成するために、国連や政府だけでなく、企業やNPO、個人等が幅広く担い手として活躍するよう期待されています。
- ・ 企業がSDGsに取り組むことで、「気候変動をはじめ経営環境が変化していく中でも持続可能な組織である」と示すことにつながります。